

案内用図記号の JIS 改正

- 近年の社会情勢の変化を踏まえた図記号の追加 -

2020年5月20日

案内用図記号は、言葉や文字によらず、一目見ただけで多くの情報や案内を可能とするものです。近年の社会事情の変化をふまえつつ、日本人だけでなく外国人観光客にとっても分かりやすい案内表示を目指すために、JIS Z8210(案内用図記号)に「男女共用お手洗」、「こどもお手洗」、「授乳室(女性用)」、「授乳室(男女共用)」、「おむつ交換台」、「介助用ベッド」、「ベビーチェア」「着替え台」及び「カームダウン・クールダウン」の9つの案内用図記号を追加しました。今回追加された案内用図記号が公共施設等で活用されることによって、より分かりやすい案内表示が行われることが期待されます。

1. 改正の必要性と背景

外国人観光客を含め、多くの人にとってよりわかりやすい案内表示の構築が進む中、近年のトイレ設備の機能分散化や安心して子育てができる環境の整備、また、高齢社会やジェンダーフリーといった社会事情の変化に適合するよう新たな案内用図記号の必要性が高まりました。

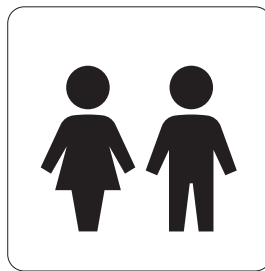
そこで、日本国内及び海外へのアンケート調査や関係者の意見を踏まえ、「男女共用お手洗」、「こどもお手洗」、「授乳室(女性用)」、「授乳室(男女共用)」、「おむつ交換台」、「介助用ベッド」、「ベビーチェア」、「着替え台」及び「カームダウン・クールダウン」の9つの案内用図記号を追加することとしました。

2. 追加する案内用図記号

次の案内用図記号が追加されました。



男女共用お手洗



こどもお手洗



授乳室(女性用)



授乳室(男女共用)



おむつ交換台



介助用ベッド



ベビーチェア



着替え台



カームダウン・クールダウン

3. JIS改正の期待効果

これらの案内用図記号がJIS Z8210に追加されることによって、今まで施設ごとで異なっていた案内用図記号の統一化が進展し、施設利用者の利用促進及び一般の人々の認知度が高まることが期待されます。

日本産業標準調査会（JISC）のHP（<https://www.jisc.go.jp/>）から、「Z8210」でJIS検索すると本文を閲覧できます。

【担当】 経済産業省 産業技術環境局 国際標準課 （e-mail: s-kijun-ISO@meti.go.jp, 03-3501-9277）
（課長）黒田 浩司 （担当）荒井 淳、宗像 保男、昇 奈津美